

鳥取県商工会議所連合会

第96回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は令和2年10月、第96回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 令和2年7～9月期
3. 調査対象 県内中小企業150事業所
鳥取・米子＝各50事業所、倉吉・境港＝各25事業所
4. 回収率 126件（84.0%）
5. 集計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調査結果

[前年同期比](令和元年7～9月比)

県内全業種の売上高は「-24.4」となり、令和2年4～6月期から9.0ポイント改善しました。また、借入難度を除く項目が4～6月期と比べ改善するなど、厳しい環境下にはあるものの、幾分持ち直しの兆しを見せる結果となりました。

境港地区の全業種の売上高は、県全体と同様に令和2年4～6月期から6.7ポイント改善し「-27.5」となりました。GoToキャンペーンをはじめとする需要喚起策の影響から、消費が戻りつつあるものと推察される一方、前年同期比では22.9ポイント悪化した状態にとどまっており、依然深刻な状況が続いています。

[来期見通し](令和2年10～12月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは、「-20.0」と今期と比べ4.4ポイント改善の予想を示しており、じわじわ上向き予想となっています。新しい生活様式の浸透に加え、感染者数も8月をピークに一時的に落ち着いていることから、各業界で経済活動が再開されつつあると見受けられます。

境港地区の全業種の売上高の見通しは「-17.5」となり、県全体と同様に今期から10.0ポイント改善の予想を示しています。しかし、前年同期比では3.8ポイント悪化にとどまっており、これから冬を迎え感染が大きく広がれば、再度の活動自粛なども懸念され、依然として不安が残ります。

[経営上の問題点]

県内全業種の経営上の問題点は、トップ2は前回と変わらず「売上・受注の減少」(21.8%)、「消費・需要の停滞」(15.5%)となり、以下も準尉の変動はあったものの、顔ぶれは変わらず「経費の増加」(10.7%)、「競争激化」(10.2%)と続いています。記述式の回答では、旅館・ホテル業で「GoToキャンペーンの影響で、客単価が上昇し売上高は増加している」と前向きな声が聞かれる一方で、小売業などでは「落ち込んだ売上げの回復に苦慮している」との意見が聞かれました。

境港地区全業種においても「売上・受注の減少」「消費・需要の停滞」(20.9%)が同率首位となり、以下「競争激化」(16.1%)、「経費の増加」(9.6%)と続いており、コロナ禍以前の状況に戻るには、まだまだ長い時間が必要になりそうです。

前年同期比

令和元年7~9月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	126	-24.4 (-5.9)	-4.1 (-1.6)	-6.6 (-6.0)	-2.9 (1.2)	-24.4 (-10.2)	-27.3 (-9.1)
	21	-27.5 (-4.6)	2.5 (2.3)	-2.6 (0.0)	-5.3 (2.5)	-22.5 (-9.1)	-30.0 (-6.8)
製造業	40	-30.0 (0.0)	-12.8 (-1.3)	-12.9 (-7.3)	-9.2 (0.0)	-26.9 (-9.8)	-32.1 (-7.5)
	4	0.0 (-10.0)	-16.7 (10.0)	16.7 (10.0)	0.0 (10.0)	16.7 (-10.0)	0.0 (-10.0)
非製造業	86	-21.8 (-8.6)	0.0 (-1.7)	-3.7 (-5.3)	0.0 (1.8)	-23.3 (-10.4)	-25.0 (-9.8)
	17	-34.4 (-3.0)	5.9 (0.0)	-6.3 (-3.1)	-6.3 (0.0)	-29.4 (-8.8)	-35.3 (-5.9)
(建設業)	26	-19.2 (-6.5)	2.0 (-6.5)	-2.0 (-2.2)	0.0 (6.6)	-21.2 (-8.7)	-25.0 (-13.1)
	5	-40.0 (25.0)	10.0 (0.0)	0.0 (12.5)	0.0 (12.5)	-40.0 (12.5)	-40.0 (12.5)
(卸売業)	21	-16.7 (-16.7)	7.2 (-2.4)	4.8 (-4.8)	4.8 (2.4)	-19.1 (-16.7)	-21.4 (-19.1)
	4	-25.0 (-50.0)	12.5 (12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-25.0 (-25.0)	-37.5 (-37.5)
(小売業)	21	-22.5 (-2.5)	-7.5 (0.0)	-15.0 (-5.0)	-7.5 (-2.5)	-18.4 (-10.0)	-23.7 (-10.0)
	5	-37.5 (0.0)	10.0 (-12.5)	-20.0 (-12.5)	-20.0 (-12.5)	-20.0 (-25.0)	-30.0 (-12.5)
(サービス業)	18	-30.6 (-8.7)	-2.8 (2.3)	3.2 (-9.5)	3.2 (0.0)	-36.1 (-6.6)	-30.6 (2.2)
	3	-33.4 (10.0)	-16.7 (0.0)	0.0 (-12.5)	0.0 (0.0)	-33.4 (0.0)	-33.4 (10.0)

来期見通し

令和2年10~12月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	126	-20.0 (-9.9)	-6.6 (2.0)	-7.0 (-6.9)	-3.7 (1.3)	-20.4 (-11.6)	-20.8 (-13.1)
	21	-17.5 (-13.7)	-10.0 (0.0)	0.0 (-7.1)	-2.7 (0.0)	-20.0 (-2.3)	-25.0 (-2.3)
製造業	40	-22.5 (-3.8)	-11.5 (-1.3)	-16.7 (-8.8)	-11.8 (1.3)	-24.4 (-15.0)	-24.4 (-15.0)
	4	0.0 (-10.0)	-16.7 (-10.0)	16.7 (-10.0)	0.0 (10.0)	-16.7 (-10.0)	0.0 (0.0)
非製造業	86	-18.9 (-12.8)	-4.2 (3.6)	-2.4 (-6.0)	0.0 (1.2)	-18.5 (-9.9)	-19.1 (-12.2)
	17	-21.9 (-14.7)	-8.8 (3.0)	-3.2 (-6.3)	-3.2 (-3.4)	-20.6 (0.0)	-35.3 (-2.9)
(建設業)	26	3.6 (3.2)	0.0 (0.0)	0.0 (-4.4)	0.0 (6.6)	-25.0 (-8.7)	-17.4 (-17.4)
	5	-30.0 (-12.5)	10.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-30.0 (0.0)	-30.0 (-12.5)
(卸売業)	21	-16.7 (-20.0)	-4.8 (5.0)	2.4 (-5.0)	4.8 (0.0)	-16.7 (-15.0)	-19.1 (-12.5)
	4	12.5 (-12.5)	-25.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (12.5)	-12.5 (12.5)
(小売業)	21	-15.0 (-20.0)	-7.5 (0.0)	-7.5 (-10.0)	-5.0 (-2.5)	-13.2 (-15.0)	-22.2 (-23.7)
	5	-25.0 (-25.0)	0.0 (12.5)	-10.0 (-12.5)	-10.0 (-12.5)	-10.0 (-12.5)	-20.0 (-12.5)
(サービス業)	18	-22.2 (0.0)	-5.6 (9.1)	-6.3 (-4.8)	0.0 (0.0)	-16.7 (-2.2)	-22.3 (0.0)
	3	-50.0 (-10.0)	-33.4 (0.0)	0.0 (-12.5)	0.0 (0.0)	-50.0 (0.0)	-50.0 (0.0)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%